

「愛知県航空宇宙産業振興ビジョン」



愛知県を含む中部地域は日本の航空機生産額の約50%を占める一大生産拠点であり、H-IIロケットの製造拠点など宇宙産業の拠点の一つでもあります。そうした愛知県に、航空宇宙産業の更なる集積を図り、産業全体の振興を目指すビジョンとして、以下のような振興の方向性が挙げられています。



県営名古屋空港にて

(目標年次:平成25年度)

- ① 材料開発から飛行試験・開発・生産まで一貫して行われる地域としての強み発揮
- ② 航空機産業の裾野拡大と部品供給体制の質的変換
- ③ 自動車・素材産業等との相乗効果の発揮
- ④ 航空宇宙を大切にする風土づくり、地域づくり

6月定例県議会が6月18日（木）から7月7日（火）の日程で開催されます。議会傍聴ができますのでご希望の方は「長江正成事務所」までご連絡ください。詳細な日程をお伝えします。

2009年度 民主党県愛知県議員団の役員が決まりました

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| << 団 長 >> 原田信夫（東海市） | << 副団長 >> 中村友美（緑区） |
| << 幹事長 >> 住田宗男（刈谷市） | << 副幹事長 >> 古俣泰浩（知多市） |
| << 総務会長 >> かじ山義章（熱田区） | << 副総務会長 >> 浅井よしたか（豊橋市） |
| << 政務調査会長 >> 中村すすむ（豊田市） | << 副政務調査会長 >> 谷口知美（昭和区） |
| << 監 事 >> 柴田高伸（知立市） | 鈴木あきのり（豊川市） |



「長江正成事務所」

妻の真弓が昼間事務所に常駐しています。お近くにお越の際、是非お寄り下さい。



お問合せは事務所まで
瀬戸市熊野町 83-8
電話 (0561) 85-5195

第三回 県政報告会

日時 7月8日（水）
午後7時～午後8時

場所 長江幸彦旧自宅
品野町5丁目150番地
電話 41-1350

内容 6月議会報告

長江正成通信

愛知県政レポート

2009年6月号

<編集・発行>

愛知県議会議員

長江正成事務所

〒489-0881 瀬戸市熊野町83-8

TEL (0561) 85-5195 FAX (0561) 82-1375

この県政レポートは、県民のみならずご意見・ご要望をいただくための情報提供を目的に、民主党愛知県議員団に交付されている政務調査費の広報費を充当して製作・配布しています。

愛知の元気のために

愛知県議会議員（瀬戸市）

なが え まさ なり
長 江 正 成



鳩山民主党代表（当時は幹事長）と握手
「2006年9月 民主党本部にて撮影」

上海万博が行われ、アジアに世界の目が注がれるようになる2010年、愛知県でも、「生物多様性条約第10回締約国会議」や、国際芸術祭である「あいちトリエンナーレ2010」が開催されます。

雇用や生活への不安が解消されない状況であり、新型インフルエンザの世界的流行の心配がされる中での開催準備となりますが、開催するためには、今年度はその成功のために知恵を絞らなければならない年となります。

国際的な会議・イベントを契機に、環境や文化面での愛知の意識が一層向上し、また愛知の良さを国内外に広く発信して、愛知が「元気」を取り戻すことができるよう、皆さまのご意見やご協力をお願いいたします。

さて今年度、私は「総務県民委員会」と「安心・安全対策特別委員会」「議員定数等調査特別委員会」「一般会計・特別会計決算特別委員会」の4つの委員会に所属をし、民主党愛知県議員団は議員提案の条例制定に加え、新たに「県民が望む『あいち』づくりマニフェスト」に取り組むことになっています。

皆さまの声を、委員会や県議団の中でしっかりと反映できるよう頑張っております。今後ともご支援、ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

長江正成 プロフィール 1959年生まれ

1982年：中央大学 卒業

2000年：瀬戸市小中学校 PTA 連絡協議会 会長

2007年：愛知県議会議員 初当選

地域振興環境委員会および

地方分権・道州制調査委員会に所属

2008年：産業労働委員会および

少子高齢化・人づくり対策特別委員会に所属

2009年：「総務県民委員会」および

「安心・安全対策特別委員会」「議員定数等調査特別委員会」

「一般会計・特別会計決算特別委員会」に所属

愛知県の計画・ビジョン

2009年度(平成21年度)～

2009年3月には、福祉・産業・環境などの分野で今後の計画やビジョンが策定、発表されています。

これらには、現状と課題を踏まえてこれまでの計画の見直し、今後の目標や具体的な取り組みがまとめられています。

その一部をお知らせし、皆さまの参加やご意見をお待ちしています。

「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10) あいち・なごや 開催

COP10を機会に、生物多様性の保全やその持続可能な利用、さらに自然や環境問題を考え、会議を成功させるための計画です。

- 主催: 生物多様性条約事務局(カナダ・モントリオール)
- ホスト国: 日本
- 参加規模: 約7,000人(191ヵ国政府代表・国連機関、NGOなど)
- 開催期間: 2010年10月11日(月)～10月29日(金)
- 会議会場: 名古屋国際会議場(予定)

開催地 愛知として、COP10で、すべきこと

- 1 COP10の成功に向け、万全の態勢で国際会議を支援
- 2 愛知・名古屋、日本の魅力を国内外に広く発信
- 3 自然と共生する地域づくりに向け、地域からの行動を展開

4 さまざまな主体と連携して、交流を深め、広げる

<普及・啓発プロジェクト>

絵画・写真コンテスト、自然観察会
参加ふれあい～木づかいでCOP10～
1年前・半年前記念行事 など

<国際会議の開催・支援>

生物多様性国際自治体会議
子ども環境会議、世界ユース環境会

<企業・学術・NGO/NPO

への支援・協力>

<パートナーシップ事業の展開>



- <予定会場>
- 白鳥地区
 - 愛・地球博記念公園
 - 栄地区



四谷の千枚田
～愛知の豊かな自然と、
自然と共生する知恵の発信を～

★ 「パートナーシップ事業」募集中 ★

COP10支援実行委員会のパートナーとして、COP10開催と一緒に盛り上げ、生物多様性の保全に関する市民団体・企業・学校・研究機関・自治体等の事業やイベントを募集しています。

(事業事例) 後援会・シンポジウム、自然観察会や体験学習等

<お問い合わせ> COP10支援実行委員会事務局 (tel 052-972-7779)



「第2期愛知県障害福祉計画」

障害福祉サービスの見込量(1月あたり)
※人口とは、「月間の利用人数」×「一人一月当たりの平均利用日数」

障害者自立支援法(H18.4 施行)や国の基本指針に即し、「自立と自己実現を支える福祉」を基本理念として、第1期の評価の上に必要な見直しを行った計画で、次のような内容です。

- ・地域生活移行について
数値目標の設定と対応
- ・障害福祉サービスの見込量
(右表)と確保策
- ・障害福祉圏域の現状と
サービス見込量

サービス種別 (主なもの)	現状(19年度) 実績	23年度 見込量	
	訪問系(ホームヘルプ)	203,498 時間	279,287 時間
日中活動	生活介護	44,154 人日	182,069 人日
	就労継続支援(B型)	21,450 人日	84,444 人日
	児童デイサービス	18,371 人日	28,003 人日
	短期入所(ショートステイ)	8,775 人日	12,720 人日
居住	共同生活援助 (グループホーム) 及び共同生活介護 (ケアホーム)	1,460 人	2,875 人
	施設入所支援	460 人	3,981 人

「第4期愛知県高齢者保健福祉計画」

県や市町村における総合的な高齢者の保健福祉の推進や介護保険制度の円滑な運営を図るため、保健福祉サービスの目標量や提供体制のあり方等を示す第4期の計画です。

介護サービスについては、右表のような目標が立てられています。

居宅サービス

☆約1.2倍

施設サービス

☆約1.1倍

主な居宅サービスの目標

年間のべ回数

項目	現状 (20年度見込)	平成23年度目標 (利用見込量)
訪問介護(ホームヘルプ)	4,805,895 回	5,790,065 回
通所介護(デイサービス)	4,871,544 回	5,848,425 回
短期入所生活介護・短期入所療養介護(ショートステイ)	1,665,348 回	2,102,206 回

主な施設サービスの目標

入所定員数

項目	現状 (20年度見込)	平成23年度目標
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	18,373 人	20,184 人
介護老人保健施設	16,045 人	17,256 人
特定施設入居者生活介護	5,860 人	7,414 人